

6. 北陸（地域別調査機関：一般財団法人北陸経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の先行き判断 | 業種・職種 | 景気の先行きに対する判断理由 |
|------------------------|--------------|---|--|
| 家計動向 関連 (北陸) | | 通信会社（役員） | ・例年は閑散期である1月が好調であった。2～3か月先は商戦期であり期待できる。 |
| | | 一般小売店〔精肉〕（店長） | ・寒波が長引いて集客力が少ない日が続いたが、販売量はそれほど落ち込みなく推移している。今後も客の購買力はこのまま続くと考え。 |
| | | 一般小売店〔事務用品〕（店員） | ・働き方改革の取組に伴って、オフィス環境改善のための投資などが増えてくると期待している。 |
| | | 一般小売店〔鮮魚〕（役員） | ・3月からの観光シーズンは、客足が戻ると期待している。 |
| | | コンビニ（店舗管理） | ・特に根拠はないが、ここ数か月の悪化は一時的なものと思いたいくらいである。 |
| | | 衣料品専門店（経営者） | ・現状を桜の開花状態に例えれば、1分咲きと2分咲きの間くらいである。3分咲きへと綻び始めるのか元のつぼみに戻るのか、うろろうしているところである。感じとしては3分咲きでストップするともみえる。力強さはなく、一服感がある。 |
| | | 家電量販店（店長） | ・進学等で新生活の需要が動き出す。昨年と比較すると単価が上がってきている。 |
| | | 乗用車販売店（従業員） | ・車検等の繁忙期であるため、来客数の増加に期待している。 |
| | | タクシー運転手 | ・観光需要として来月も、新幹線と合わせた当地の観光コースの予約が、ますます入っている。 |
| | | 通信会社（職員） | ・年度末の異動や引っ越しに合わせてサービス展開、販促を予定しており、売上増を見込んでいる。 |
| | | 通信会社（営業担当） | ・学生向けに検討する客が、実際に購入につながっている。また、家族割引も実施しているため、その家族の購入にもつながっている。 |
| | | 住宅販売会社（従業員） | ・ホームページや雑誌などの資料請求が増えている。 |
| | | 百貨店（売場主任） | ・米国の新大統領就任による影響は、まだまだ不透明であり見通せないが、今のままの円安株高傾向が続けば、高額商品需要が堅調に推移すると見込んでいる。 |
| | | スーパー（店長） | ・良くなる理由が見当たらない。 |
| | | スーパー（店長） | ・ここ数か月の来客数の動きをみても、今後が上向きになるか下向きになるかと判断できないことから、変わらないと判断した。 |
| | | スーパー（総務担当） | ・米国の新大統領就任、英国のEU離脱問題、TPP問題等で世界経済情勢は見通せないが、日本の消費生活はすぐには変化しないと考える。 |
| | | スーパー（総務担当） | ・有効求人倍率は高いままで推移している。当社でも、時給をあげても応募が少ない状況が続いている。また、日々の食品購買の様子をみると、買上点数、単価共に上がる要素は乏しい。先行きは、変わらないと考える。 |
| | | コンビニ（経営者） | ・良くなる要素が見当たらない。競合チェーンがそろい踏みし、少ないパイをお互いに奪い合う状況に変化はない。 |
| | | コンビニ（経営者） | ・先日、客と話をしたが、小遣いが増えることはないようである。自分の使えるお金は増えておらず、買うに買えないとの話であったため、変わらないと判断した。 |
| | | 衣料品専門店（経営者） | ・衣料品に関しては、業界紙や一般紙、各ショッピングセンターの発表する数字のどれを見ても、回復の兆しはみられない。 |
| | 家電量販店（店長） | ・新生活需要は年々減少している。今年はオリンピックなどのスポーツイベントもないため、テレビ販売数量は落ち着く傾向とみられる。 | |
| | 家電量販店（本部） | ・内需が拡大する政策などの好材料が乏しい。 | |
| | 乗用車販売店（経営者） | ・競合他社の状況を聞くと、同様に車両入替の話が多い。しばらくはこの状況が続くと考える。 | |
| | 乗用車販売店（役員） | ・新型車種が出ているので、その効果がしばらくは続くと考えるが、今年後半には厳しい状況になると見込まれる。 | |
| | 自動車備品販売店（役員） | ・消費税増税の再延期により、春商戦はプラス要素がなく、期待が持てない。2～3月は車検需要期であり、自賠責保険価格の値下げに重なるタイミングで駆け込み需要を期待しているが、客の反応から保険料値下げの影響は低いとみている。 | |

| | |
|-------------------|--|
| 住関連専門店（役員） | ・観光を支えるインバウンド需要が、爆買いなどのモノの欲求から観光や食事などのコト消費へと価値追及が変わっている。また、昨今話題となっている米国の新大統領の影響などから先行き不安が一層強くなり、地方では消費を控える傾向が、より強まるのではないかと考える。 |
| その他専門店〔酒〕（経営者） | ・今までずっと降らなかった雪が降り出して、外出する人がいなくなった。業務用の売上も減っている。家で酒を飲むかというそのような状況もなく、この悪循環は続くと考え |
| 高級レストラン（スタッフ） | ・歓送迎会などの大型宴会の受注が始まったばかりである。景気が大きく変わる要因は見当たらないが、この1年は下げ止まりが見えてくると考える。 |
| 一般レストラン（店長） | ・地場産業の回復がなかなか期待できない。 |
| 一般レストラン（統括） | ・世間一般では景気が良くなってきた話が聞かれるようになった。しかし、外食産業にはまだその実感が無い。一方で、この先は円安による輸入原料価格アップの懸念しかないが、売価への価格転嫁が難しい状況にある。 |
| スナック（経営者） | ・国内外の状況によっては、先々も全く期待できない状態が続く。 |
| 観光型旅館（経営者） | ・北陸新幹線開業効果が薄れて、平日の集客が悪くなっている。しかし、一昨年と比べると来客数、売上共に上回っている。 |
| 観光型旅館（スタッフ） | ・1月以降の予約状況は、前年比70～80%で推移している。1月の予約仕入数は前年を上回った。 |
| 都市型ホテル（スタッフ） | ・販売単価が依然として前年を上回らない。高単価の商品が選ばれる手応えは感じない。少し警沢というよりも、安くて良い商品を選ぶ傾向が続いている。 |
| 都市型ホテル（役員） | ・宿泊、レストラン、宴会部門といずれも前年と同程度で推移しており、景気動向は変わらないとみている。前年と比べ降雪は少なく、足元が良いためレストランの利用増に期待している。 |
| 旅行代理店（所長） | ・大きな話題性のある旅行先に乏しい。需要が大きく変わることは見込めず、原油高や為替等の影響が不安定要素となる。 |
| タクシー運転手 | ・観光客が減少している。週末には少し人出があると見込めるが、平日は期待できない。全体的には大きな変化はないと考える。 |
| 通信会社（店舗統括） | ・通信業界は春先に向けて繁忙期に入っていくが、例年のことである。それ以外の変化要因はみられない。 |
| 通信会社（営業担当） | ・来客数は増えているものの、販売量に増減はなく横ばい状態が続いている。 |
| 通信会社（役員） | ・取扱商品ごとに販売量に差が出ているが、今後数か月はスマートフォンの契約数が伸びると見込んでおり、全体の販売量は横ばいとみている。 |
| 競輪場（職員） | ・年末年始には売上が回復したものの、結果として一時的なものに終わっている。今後も上昇する要素が見当たらない。 |
| 美容室（経営者） | ・社会全体が不安定な雰囲気の中で、なかなか積極的な気持ちになれない。 |
| 住宅販売会社（従業員） | ・問い合わせやイベント来場数は例年どおりの動きである。ただし、客の年齢が若くなってきており、住宅価格は今後も安価な方向に進みそうである。また、成約数は変わらないものの、成約金額は減っていくと考える。 |
| 住宅販売会社（従業員） | ・住宅の購入を考えている客が、最終決定し契約に至るまでの時間が長くなっている。数社の比較となることが多く、競合状態が激しくなっている。 |
| 商店街（代表者） | ・米国の新大統領就任によって何かと変化はありそうだが、その影響で景気がより一層と悪くなると考える。 |
| 一般小売店〔書籍〕（従業員） | ・米国の新大統領の影響が少なからずあると考える。 |
| 百貨店（営業担当） | ・月の後半からは、セール品であっても吟味して買うことが目立つようになった。ここしばらくは客の様子が変わらないので、良くなるとは見込めない。 |
| スーパー（店舗管理） | ・人手不足により売上は減少し、競合新規出店によって来客数は分散される。そう簡単に状況が良くなるとは見込めない。 |
| その他小売〔ショッピングセンター〕 | ・衣料や住まいの品の売上で、苦戦する状況がずっと続いている。食料品は売れてはいるが、買上点数、単価共に昨年に比べて落ちてきている。 |

| | | |
|----------------------------|-----------------------------|---|
| | その他小売 [ショッピングセンター] (統括) | ・前年に好調だったシネマが、通常期程度の稼働に落ち着く見込みである。そのため、来客数の前年割れが続くとみられる。それに伴って飲食店等の売上に影響が出るとみられる。 |
| | テーマパーク (役員) | ・インバウンド客はやや増加傾向にあるものの、国内の個人客、団体客は前年と比べて先行予約の動きが鈍い。全体としては悪くなる傾向にある。 |
| | その他レジャー施設 (総支配人) | ・競合店が4月にオープンするため、影響は避けられないと考えている。 |
| | x | - |
| 企業 動向 関連 (北陸) | | |
| | 食料品製造業 (経営企画) | ・販促費用をより積極的に投じるなどして、売上増に取り組んでいる。 |
| | 繊維工業 (経営者) | ・米国の新大統領就任による影響次第であると考え。特に変わったことはない。 |
| | 金属製品製造業 (経営者) | ・2~3か月先の受注の入り具合を見て、やや良くなると判断した。 |
| | 一般機械器具製造業 (総務担当) | ・米国の次期大統領就任による影響で、北米市場の製造業が活発になれば、工作機械の受注が伸びると考えている。 |
| | 一般機械器具製造業 (経理担当) | ・欧米を中心に3か月先まで受注が確実に入ってきている。欧米の政治経済に不透明感はあるものの、目先の受注を確実に取っていけば、結果はしっかり残ると考える。 |
| | 精密機械器具製造業 (役員) | ・市場全体としては、なかなか好転する気配が感じられない。しかし、当社では新商品がいくつか投入されるため、今後2~3か月先の生産量は増えていく予定である。 |
| | 建設業 (経営者) | ・年度末に向けて、工事の発注が増える見込みがある。 |
| | 不動産業 (経営者) | ・2~3か月先の要望や問い合わせがあると聞いている。また、法人も3月ごろにはという問い合わせが、ぼちぼち出てきている。 |
| | 司法書士 | ・駅周辺が、これまでは駐車場が増えるばかりだったが、複数の再開発事業や大きなホテル建築などの様々な動きがみられる。 |
| | 税理士 (所長) | ・年度末に向けて、大企業の新年度の計画が大分固まってきており、その需要見通しが中小企業に及んでいるとみられる。取引先の経営者に聞くと、2~3月以降の需要に見込みはあるようである。ただし、米国の新大統領就任による影響で、計画の見直しやキャンセルにならないかを懸念している。 |
| | 繊維工業 (経営者) | ・車関係の資材用途では受注が堅調だが、衣料関係では先行き不透明なままである。 |
| | プラスチック製品製造業 (企画担当) | ・主力事業を支える新設住宅市場で大きな伸びが期待できない。また、米国の新大統領就任による影響が不透明で、将来の景気を読み解くことが難しい。 |
| | 建設業 (役員) | ・米国の新大統領就任による影響で、設備投資の先行きは不透明感が高まっている。先行きの予想は不可能である。 |
| | 通信業 (営業担当) | ・当地域は自動車関連の製造業が多いが、まだ米国の新大統領による影響は出たおらず、比較的好調を保っている。 |
| | 輸送業 (配車担当) | ・建築関係の需要がここ2~3か月で一段落がつくと、物量が減少するとみている。 |
| | 金融業 (融資担当) | ・世界情勢の変化から景気の下ぶれが懸念される。 |
| | 新聞販売店 [広告] (従業員) | ・売上の前年比との落差は以前ほどではないものの、前年比100%を維持できない状況にある。今後、伸びるであろう業種が見込めない。 |
| | x | - |
| 雇用 関連 (北陸) | | |
| | 職業安定所 (職員) | ・企業の採用意欲は高い状況である。今後も、こうした状況が続くと見込まれる。 |
| | 新聞社 [求人広告] (担当者) | ・2~3か月の短い周期で人手不足が解消されるとも思えない。国際情勢は不安が多いが、労働条件は少しずつよくなっていると考えている。 |
| | 学校 [大学] (就職担当) | ・企業説明会の案内や特に採用につながると思われるインターンシップの案内が、12月以降は増えてきている。 |
| | 人材派遣会社 (役員) | ・有期雇用契約に応募する求職者数が全く伸びない。 |
| | 人材派遣会社 (社員) | ・今期3月までの求人依頼は増加傾向だが、来期の4月からは不透明感がある。 |
| | 求人情報誌製作会社 (編集者) | ・大きな雇用につながる話が出てこない。 |
| | 職業安定所 (職員) | ・業績が良い事業所からも、為替変動の影響や人材不足の影響等の、先行き不安の声が多く聞かれる。 |
| | 職業安定所 (職員) | ・製造業、医療、福祉を中心に求人が増加している。今後も同じような傾向が続くとみている。 |
| | 民間職業紹介機関 (経営者) | ・年度替わりの不足要員の求人は若干増えるが、増員分としての求人はまだ少数である。 |

